

テーマ	株主資本（Ⅱ）								
学籍番号								氏 名	

1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を答えなさい。

- ・ 新株予約権を発行したときは、その発行に伴う（ ① ）を、（ ② ）の部に「新株予約権」として計上する。

①		②	
---	--	---	--

2. 次の資料に基づき、一連の取引の仕訳を示しなさい。なお、決済はすべて当座預金口座を通じて行っている。

【資料】

- 平成 22 年 6 月 1 日に、下記の条件で新株予約権を発行した。
 <条件>
 - ① 発行数及び払込金額：300 個（新株予約権 1 個につき 3 株）、1 個につき 10,000 円
 - ② 行使価額：1 株につき 50,000 円
 - ③ 行使期間：平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日
- 平成 23 年 2 月 1 日に、上記の新株予約権のうち、275 個について権利行使を受けたため、新株を発行した。なお、資本金の額は会社法の原則規定による。
- 平成 23 年 3 月 31 日に、上記の新株予約権のうち、25 個について権利行使がないまま、行使期間が満了した。

	借方	貸方
(1)		
(2)		
(3)		

授業の感想など	
---------	--

テーマ	株主資本（Ⅱ）								
学籍番号								氏 名	

3. 次の資料に基づき、一連の取引の仕訳を区分法により示しなさい。

【資料】

- (1) 平成 22 年 4 月 1 日に、当社（会計期間 1 年、決算日は 3 月 31 日）は、新株予約権付社債（額面 12,000,000 円）を次の条件で発行し、払込金額は当座預金口座に振り込まれた。

<条件>

- ① 払込金額：額面 100 円につき 80 円（発行口数：120,000 口）、新株予約権 1 個につき 20 円
- ② 償還期限：平成 27 年 3 月 31 日

<新株予約権の内容>

- ① 付与割合：社債券 1 口につき 1 個の新株予約権を発行、新株予約権 1 個につき株式 1 株を発行
- ② 権利行使時の出資財産：新株予約権が付された社債
- ③ 行使期間：平成 22 年 8 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日
- ④ 資本金の額：会社法の原則規定

- (2) 平成 23 年 3 月 31 日、決算日をむかえた。なお、社債は償却原価法（定額法）で処理し、利払いに関する処理は無視する。

- (3) 平成 23 年 9 月 30 日に、新株予約権の 80%が行使され、新株を発行した。

	借方	貸方
(1)		
(2)		
(3)		

授業の感想など	
---------	--